

平成30年3月9日

報道関係各位

世界遺産登録推進講演会の開催

世界遺産登録推進への機運を高めるために別添チラシのとおり講演会を開催します。

日時 3月10日(土) 13:30～

会場 有馬キリシタン遺産記念館 2階研修室

講師 作家 村木 嵐(らん)氏

天正遣欧少年使節の帰国後を題材にした作品「マルガリータ」で、第17回松本清張賞受賞。

島原・天草一揆を題材にした「遠い勝鬨」など


演題 私たちだけが世界に伝えられること
～ 潜伏キリシタンの文化を通じて ～

入場料 無料(講演会参加者は、有馬キリシタン遺産記念館の入館料無料)



【プロフィール】

「作家。1967年、京都市生まれ。会社勤務を経て95年より司馬遼太郎家の家事手伝いとなり、福田みどり夫人の個人秘書を19年間つとめる。2010年、天正遣欧少年使節の帰国後を描いた『マルガリータ』(文藝春秋刊)で松本清張賞を受賞し作家デビュー。著書に『地上の星』(文藝春秋)、『やまと錦』(光文社)など。」

担当部署	企画振興部世界遺産推進室	担当者	山口 篤弘
直通	0957-73-6706	E mail	sekaiisan@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 	検索ワード		
担当者 連絡先	0957-73-6706 (市役所)		

世界遺産登録推進講演会

とき 3月10日(土) 午後1時30分～

ところ 有馬キリシタン遺産記念館2階研修室

講師 作家 村木 嵐(らん) 氏

作品 天正遣欧少年使節の帰国後を描いた受賞作「マルガリータ」で、2010年 松本清張賞受賞。「遠い勝鬨(かちどき)」は、徳川300年の平和を前に、最後の戦(いくさ)と言われている「島原・天草一揆」を題材とした作品。

「やまと錦」、「地上の星」、「風を待つ日 古物屋お嬢と知恵伊豆様の落書き」、「頂上至極」など

テーマ 私たちだけが世界に伝えられること
～潜伏キリシタンの文化を通じて～

入場料 無料(講演会参加者は、有馬キリシタン遺産記念館の入館料無料)

特典 有馬キリシタン遺産記念館で開催中の特別展「ヴァチカンと有馬」を無料見学。記念館の職員が案内いたします。

主催 南島原市・南島原市世界遺産市民協働会議



【プロフィール】

「作家。1967年、京都市生まれ。会社勤務を経て95年より司馬遼太郎家の家事手伝いとなり、福田みどり夫人の個人秘書を19年間つとめる。2010年、天正遣欧少年使節の帰国後を描いた『マルガリータ』(文藝春秋刊)で松本清張賞を受賞し作家デビュー。著書に『地上の星』(文藝春秋)、『やまと錦』(光文社)など。」